

1年間の総まとめ、そして次年度に向けて準備の時期を迎えました。

森と食科1期生が課題研究発表会を実施！！



1月23日(火)に3年生森と食科の課題研究発表会を行いました。

校長先生のあいさつでは、「3年間の集大成となるよう余すことなく発表をしてほしい。また、森と食科の1期生の発表として後輩にもよい財産が引き継げるようにしてほしい。」といった旨の激励がありました。

生徒たちは約1年かけて班ごとに設定した課題について研究を行ってきました。課題に取り組んだ動機や目的は、森と食科の魅力を知ってもらいたい、自分たちの学んだ知識と経験を子供から高齢者の方に活用してほしい、農業や食品加工を学ぶなかで子供たちに木育・食育の魅力を伝えていきたいなど地域に貢献したいという思いが伝わるものでした。また、課題研究を通じて森と食科の1期生として学んだ3年間の集大成を発揮し、参加した1,2年生に、森と食科としての学びを伝えることができ、実りの多い発表会になりました。

全発表が終了した後、農場長の講評では「各班の多様な発表内容がすばらしく、昨年度までの森林環境科学科や生活創造科の課題研究の流れをくみながら継続的に課題研究に取り組み発表されていた」と評価がありました。

班名	テーマ
山高食品班	山高の野菜を使って食品作り
木のぬくもり 伝え隊班	木の魅力を伝える木製ベンチづくり
ハーブ班	Let's ハーブライフ
測量班	トータルステーションによる校内トラバース測量
キャンプ班	自然味あふれた木工品と簡単にできるキャンプ飯
SNS班	SNSで伝えよう～森と食の素晴らしさ～
資源活用班	届けます！地域の恵み ネイチャープロジェクト



▲山高食品班



▲司会をする生徒たち



▲SNS班



▲資源活用班



▲測量班



▲パワーポイントを使用して発表



▲▶各班が製作した作品や研究をまとめたものを展示

NIE記者派遣事業での講演を行いました

1月31日(水)5,6限に兵庫県NIE推進協議会より三好先生、吉田先生をお招きし、「新聞記者の仕事の話」と題してご講演いただきました。

三好先生が新聞記者になろうと思われたきっかけや、人々の安全を守る第四の権力としてのメディアの意義といった内容を新聞記者をされてきた三好先生ならではの体験や写真を用いながら話されました。

来年度、本校はNIE(教育に新聞を)の実践指定校となります。新聞を用いた学習活動により社会での出来事に目を向けてもらいたいものです。



▲2年生が講演を聴きました。



▲講演会の様子

ふれあいサロン&街の駅開催!!

2月3日(土)に加生自治会の「ふれあいサロン」とコラボして山高街の駅を行いました。

2年生の農産・食品類型の生徒が手作りお菓子などの販売やデザートプレートの提供を、地域貢献・広報委員の生徒は喫茶のホール係をしました。音楽同好会はミニコンサートを実施しました。

能登半島地震の募金も行い24,718円を寄付していただきました。お菓子販売の売上金と、前日に校内で実施した募金等を合わせた約67,000円を神戸新聞厚生事業団を通じて被災地に送ります。



▲準備の様子



▲ホール係が配膳



▲ミニコンサート

本校WebページQRコード→

